

# 相模の大凧

日本一！ 大きさ14.5m四方、重さ950kgの8間凧(はちけんだこ)が空に舞う！

相模の大凧は、天保年間(1830年頃)から継承される神奈川県相模原市の伝統行事です。  
相模の大凧文化保存会では、大凧作りと大凧揚げの技術を地域住民とともに受け継いでいます。

## 1 相模の大凧とは

相模の大凧とは、神奈川県中央部に位置する相模原市の新磯(あらいそ)(新戸、上磯部、下磯部、勝坂)の4地区で、相模の大凧文化保存会によって揚げられている大凧のことです。毎年5月4日、5日に、「相模の大凧まつり」を相模川河川敷で開催しています。

平成18年5月の相模の大凧まつりの大凧の大きさは、以下のとおりです。

新戸(しんど) ……………8間(14.5m、1間=6尺)四方  
上磯部(かみいそべ) ……6間(11.2m、1間=6尺2寸)四方  
下磯部(しもいそべ) ……6間(10.9m、1間=6尺)四方  
勝坂(かつさか) ……………5間(9.1m、1間=6尺)四方

大凧の材料は、竹と和紙です。竹を組み合わせて、正方形の凧の骨組みを作って反りを入れ、そこに和紙を張り合わせて作った16枚の紙を貼って揚げます。紙は着脱可能で、伝統的に2文字の漢字を赤と緑で書き表します。いわゆる「字凧」です。大凧と紙は、毎年作り替えます。正方形で紙が着脱できるタイプの大凧で、毎年揚げているものとして、新戸の8間四方の大凧が日本一の大きさを誇っています。近年の新戸の大凧の長時間滞空記録は、平成14年の6時間7分55秒です。

大凧まつりの詳細は、相模原市の広報、まつり案内チラシ、または相模の大凧ホームページでお知らせします。

## 2 大凧の揚げ方

### (1) 紙張り

相模の大凧は、紙が取り外せるようになっています。その日の第1回目の凧揚げの前に、16枚の紙に取り付けた紐で凧に結びつけます。16枚の紙には、「右一」といった書き込みがあり、その順番に従って結びつけます。

### (2) 待機

大凧はかなり強い風でないと揚がらないので、強い風が来るのを待ちます。しばらく風が吹かないと判断したときや凧を修理する時には、凧を寝かせます。その時、2本の「トラ」を、それぞれ軽トラックに結び付け、さらに、土嚢を凧の頭と尻に置いて、凧が風に煽られないようにします。引き綱も土俵に結び付けておきます。

### (3) 風待ち

良い風が吹いてきて、凧が揚げられそうだと判断したら、トラを軽トラックから外し、土嚢を退けます。この段階で、いつでも揚げられるように、トラと尾っぽの位置を調整し、糸目に乱れがないようにします。引き綱の位置やたるみも調整します。尾っぽの重さや本数も調整します。土俵の位置(本来の土俵以外に、風向きによって使用する3箇所)の予備の土俵がある)も決めます。

### (4) 凧を立てる

凧揚げ要員全員が所定の位置に着きます。全員の準備が完了したことを、引き手指導係と引っ立て指導係が、白旗を確認したら、それを引っ立てのリーダーに伝えます。凧を揚げられる風が来たと判断した引っ立てのリーダーの号令で引っ立てが凧を持ち上げ、凧の下にもぐり込みながら凧を押し立てて行きます。凧押さえは、凧の背後の尻側で凧を押さえながら、引き綱を引き始めた時に引っ立てが凧の背後に逃げられるよう凧を持ち上げます。

### (5) 引き綱を引く

凧が立ち上がり、引っ立てと凧押さえの安全が確認された段階で、引き手指導係の号令で、引き手が一齐に引き綱を引きます。凧の揚がり具合に合わせて、糸目口から順番に引き綱を放します。引き綱を放した引き手は、元糸方向に走って引き綱を握り、凧が揚がってきたら引き綱を放すという操作を繰り返します。途中、凧の揚がり具合を見て、次の操作を行います。

引き手が引き綱を持ったままその場にとどまる。そうすることで風を受けた凧が自分で揚がっていく(のしていく)。凧ののしたら、引き綱をくれて(引き綱を凧方向に送る)、凧がさらに高い位置にのしていくようにする。この繰返しで凧は揚がる。凧が下がってきたら、もむ(引き綱を上下に振る)か、さらに引き綱を引く。

## 3 相模の大凧ホームページ

新戸大凧保存会では、相模の大凧 新戸大凧保存会公式サイトおよび公式ブログを開設しています。

公式サイトURL <http://www.sagami-oodako.com/>

公式ブログURL <http://sagami-oodako.at.webry.info/>

で  して、アクセスして下さい。

公式サイトでは、8間凧を揚げる迫力ある動画、大凧まつりや大凧製作の記録写真、過去の題字、大凧の歴史、大凧の作り方、大凧の揚げ方、大凧まつり案内、大凧保存会活動などを紹介しています。また公式ブログでは、3~5月の大凧製作および大凧まつり情報をいち早く発信しています。

ケータイの公式サイトおよびブログも開設しています。ケータイから右のバーコードを読み取ってアクセスしてください。

ケータイサイトURL <http://www.sagami-oodako.com/m>

新戸の8間凧の大きさ

項目	内容
大きさ	14.5m四方 64坪 128畳
重さ	約950kg
引き綱の長さ	約200m
引き綱の太さ	直径3~4cm
しっぽの長さ	85m
凧揚げに必要な人員	80~100人
凧揚げに必要な風速	秒速10~15m

大凧の揚げ方

